

ねんりんピック富山 2018

(第 31 回全国健康福祉祭とやま大会)

さいたま市テニス協会 事務局

会 期：平成 30 年 11 月 3 日（土）～6 日（月）

会 場：富山県岩瀬スポーツ公園 砂入り全天候コート 28 面

テニス交流大会は 11 月 4 日～5 日の 2 日間にわたって、46 都道府県・政令指定都市から 463 人が参加して白熱のラリーを繰り広げました。試合コートから立山連峰を臨められる天候にも恵まれ予選リーグ、決勝トーナメントが行われました。

さいたま市代表選手 70 歳以上男子 久利生哲郎・石田達雄
60 歳以上女子 内田まさ恵・佐藤美知子
60 歳以上男子 高橋秀幸 ・琴野実

72 チームが 18 グループに分かれ、初日の予選リーグが行われました。さいたま市は L グループ（富山県 F、香川県、滋賀県）で上位を目指し戦いました。

*セルフジャッジ方式

1)予選リーグ初戦（滋賀県）

70 歳男子 4-0 の楽勝、60 歳女子タイブレークで惜敗、60 歳男子 2-4 で接戦も残念
敗因は試合前のウォーミングアップが少なくスタートダッシュが掛からなかった。

2)予選リーグ 2 回戦（香川県）

結果は 4-0, 4-0, 4-1 の快勝。二試合目で全員リラックスした試合運び

3)予選リーグ 3 回戦（富山 F）

結果は 4-2, 4-1, 4-1 と勝利

初戦の滋賀県戦が少し悔まれるが、気を取り直して決勝トーナメント 2 位グループで
上位を目指す事をチームで誓う。

1)決勝トーナメント初戦（長野県）

70 歳男子 4-2 で勝利、60 歳女子 2-4 前半互角も相手の調子が徐々に上がり惜敗、60 歳男
子 4-2 で勝利、1-2 から大逆転。（この勝利が大きく、この先の戦いもある程度行ける感触）

2)決勝トーナメント 2 回戦（秋田県）

70 歳男子、少し体が重い感じを受けたが安定感維持で 4-2 の勝利、60 歳女子 2-4 の敗戦、
60 歳男子 4-2 実力勝ち。

3)決勝トーナメント 3 回戦（山口県）

70 歳男子、4-1 の楽勝、60 歳女子 4-2 で快勝、60 歳男子 前の 2 勝で試合無し

4)決勝トーナメント 4 回戦（神奈川県）→ 決勝戦（3 面同時進行）

70 歳男子、相手は全国上位者で 0-4 の惜敗、60 歳女子、粘り強く戦うも 1-4 の負け、
60 歳男子、2-2 の試合途中も他 2 試合の敗戦により中断。

結果：決勝トーナメント 2 位グループの準優勝として、メダルを獲得しました。

まとめ

今大会を通じて、70歳男子チームの安定感（6勝1敗）が大きく、また60歳女子の粘り強い試合運びは勝敗以上の盛り上がりが応援団にも伝わり、次の60歳男子の逆転劇や実力の試合に繋がった。その意味でチームワークが準優勝に導きました。選手の皆様、7試合大変お疲れ様でした。

今後は更なる上位を目指し（目標：全国制覇）関係各位の協力のもと強化を図りたいと思います。

以上

対戦相手：長野県の選手の皆さん

